第7号
2018年
7月20日

Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《平成30年6月末現在の人身事故》

	件　数	死　者	傷　者
本　年	2,042	16	2,587
前　年	2,419	18	3,041
増　減	−377	−2	−454

〈高齢者の事故〉
※高齢者…65歳以上をいう

	件　数	死　者	傷　者
本　年	583	10	336
前　年	673	9	411
増　減	−90	1	−75

6月中に交通死亡事故の発生はありませんでした。月中の交通死者ゼロは、統計記録が残る1954年（昭和29年）以降65年間ではじめてのことです。これから夏にかけて、交通事故は増加傾向になりますので、暑さによる漫然運転に注意し、熱中症や夏バテ等で体調がすぐれないときは運転を控え、運転に疲れを感じたら、早めに休憩をとりましょう。

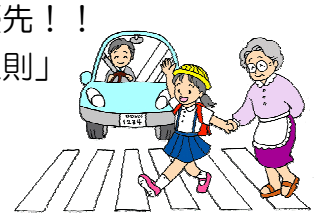
夏の交通安全県民運動
7月15日～7月24日

高齢ドライバーを含む高齢者と子どもの交通事故防止

●「おもいやり、ゆずりあい運転」の励行
●運転免許の自主返納について話し合いましょう。

歩行者および自転車の安全確保

●横断歩道は歩行者優先！！
●「自転車安全利用五則」を守りましょう。

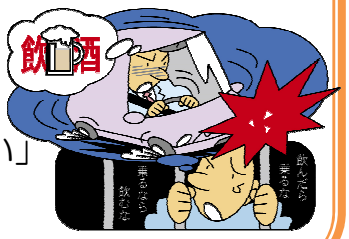


全席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

●車に乗れば必ずシートベルト・チャイルドシート
●後部座席でも必ず着用しましょう。

飲酒運転・過労運転の根絶

●飲酒運転は犯罪！
●過労運転を「しない、させない、ゆるさない」



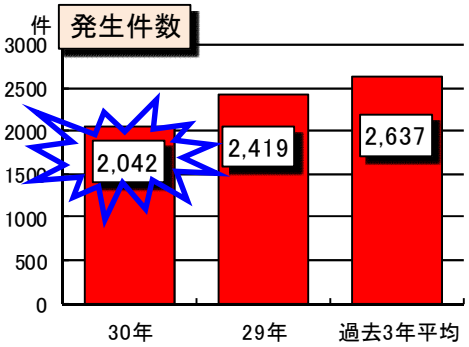
事故レッドゾーン半減対策実施中！

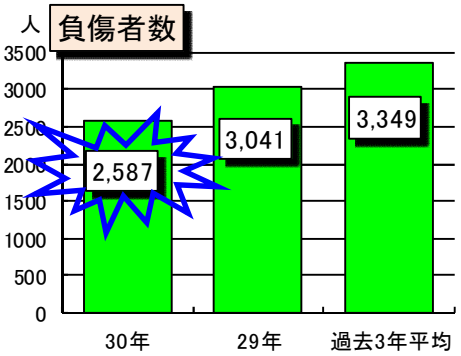
グラフで見る 滋賀県内上半期交通事故発生状況

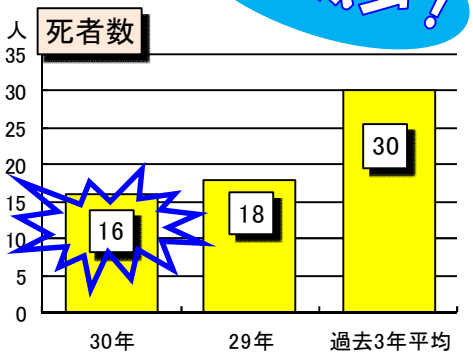
～平成30年６月末～

全て減少！

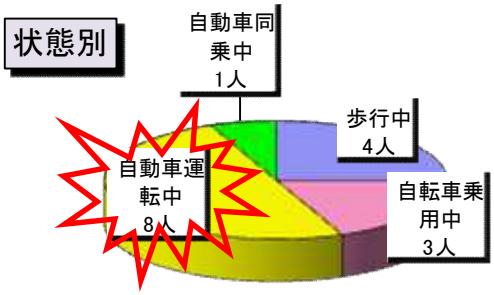
◆県内の交通事故発生状況◆

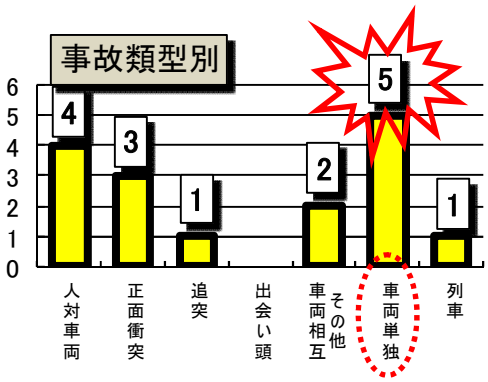


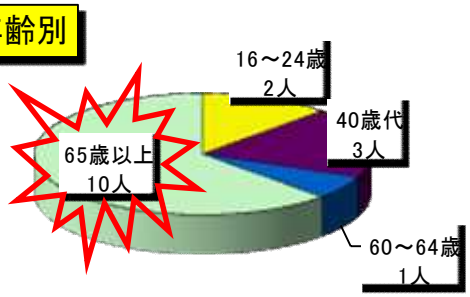




◆交通死亡事故の特徴◆







知っておきたい

交通安全○×クイズ

頑張って！

（月間自動車管理５月号・６月号より）

【第１問】雨天時には制動距離が長くなるので、車間距離は晴天日よりも長くとったほうがよい。

【第２問】自転車運転中の信号無視は危険な行為ではあるが、罰則はない。

【第３問】雨の日は、走行中に水をはねて歩行者に多少の迷惑をかけても仕方がない。

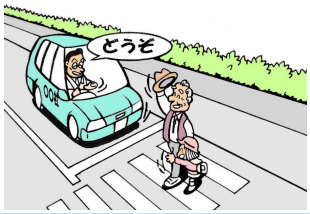
【第４問】横断歩道に近づいたとき、横断しようとしている人がいたら徐行しなければならない。

【第５問】青色の矢印信号で右折を示している場合、自転車は進むことができない。

【第６問】高速道路の路肩や路側帯は、車幅の狭い二輪車であれば走行してもよい

【第７問】車両通行帯に黄色の実線が引かれている場所では、進路変更が禁止されている。

※答えは欄外下



ストップ！ 横断歩道

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231（代表）　Eメール x0022@police.pref.shiga.jp

①○②×③ ×④ ×⑤○⑥ ×⑦○